

くるめ 市議会だより

第157号

平成23年1月15日発行
編集・発行
久留米市議会事務局
久留米市城南町15番地3
電話 0942(30)9305

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

さて、本年の3月には、いよいよ待望の九州新幹線が全線開業いたします。また、六ツ門プラザビルもリニューアルオープンし、新世界地区再開発も着工を迎える中で、駐車場無料化の社会実験を行うなど、久留米市は、まちの活性化に向けて大きく動き始めました。私たち市議会は、まちが活性化し、安心安全で住みやすい、住んでみたくなるまちづくりの方策を提言してまいりました。また、議員定数を削減するなど、自ら行政改革にも取り組んでおります。よりよい久留米市をつくるため今後も努力してまいりますので、一層のご理解、ご協力を心からお願い申上げます。



副議長
原口新五



議長
栗原伸夫



雪だるまつくったよ（久留米総合スポーツセンター補助競技場にて）

決算審査特別委員会報告（9／22～10／1）

平成21年度一般会計と16の特別会計及び1企業会計の各決算について、審査の結果を報告します。

《一般会計・特別会計》

一般会計と特別会計の歳入決算総額は2148億1767万円、歳出総額は2105億9208万円で黒字決算となりました。主要4基金の取り崩しがゼロという当初目標を達成したもの、国の経済対策措置による影響が大きく、一時的な状況と認識する必要があります。

また、経常収支比率も94.3%と前年度より1.1ポイント改善していますが、依然として危機的な状況に変わりなく、引き続き歳入確保と歳出抑制に努めなければなりません。

《企業会計》

（水道事業会計）総収益は當業外収益における貸付金利息などの減少、総費用は高金利企業債の借りかえ効果による利息の減少などにより、前年

度に比べいずれもわずかに減少しました。その結果、収益的収支は、総収益45億8540万円に対し、総費用39億3529万円の黒字となりました。

《主な質疑の内容》

○ブランド化戦略

委員より、本市の知名度アップにつながるブランド化戦略について質疑があり、市長より「地域主権への転換の中で、自主自立の行政運営とその結果責任が強く求められる。行政の役割はより重要なとともに、市民との協働によるまちづくりを進めていく必要がある」と認識している。今後は、限られた財源の中で市の実情や市民ニーズに的確に対応した事業を計画的に実施していくかねばならない」との答弁がありました。

上げるとともに、効果的な情報発信を行うことで、認知度や魅力度を向上させていきたい」との答弁がありました。

窓口での相談体制

委員より、市の窓口における相談対応の質が、職員によっては質疑があることについて質問があります。市長より「支援を必要とする人々に対し、公平・公正に適切なサービスの提供ができるよう努めなければなりません。管理職を含めた組織全体の職員の能力向上や相談体制充実のため、具体

的な取り組みを今後検討していきたい」との答弁がありました。

に歯止めをかけるための取り組みなどについて質疑がありますた。

《主な要望》

○地域主権と計画的行政運営
委員より、厳しい財政環境の中での計画的な行政運営について質疑があり、市長より「地域主権への転換の中で、自主自立の行政運営とその結果責任が強く求められる。行政の役割はより重要なとともに、市民との協働によるまちづくりを進めていく必要がある」と認識している。今後は、限られた財源の中で市の実情や市民ニーズに的確に対応した事業を計画的に実施していくかねばならない」との答弁がありました。

○議会費
議会全体のスキルアップにつながる事務局のサポート体制の充実
総務費 時間外勤務縮減及び事務平準化に向けた取り組みのさらなる実施
民生費 公平な敬老祝い金支給のための基準日の見直し
衛生費 乳幼児歯科保健事業の効果を踏まえた就学後児童へのフル素塗布の実施
労働費 優良事業所の表彰基準に消防団員の雇用を追加する見直しの検討

○農林水産業費 森林保全のための作業道路整備の早急な取り組み
・雇用問題協議会の雇用拡大への取り組み
・中心市街地再整備事業の効果と課題
・集落営農組織の法人化の進展状況

○商工費 コンベンション振興における費用対効果の詳細な分析の実施
・危険な踏み切りの改良の推進
・教職員の事務負担の軽減策
・ジエナリック医薬品の普及

○土木費 街なか居住を誘導する支援メニューのさらなる拡充の検討

○消防費 耐震性防火水槽の設置のさらなる推進

○教育費 学力向上や不登校ゼロのための教育委員会内での意識改革の推進
・中央卸売市場の取扱高減少
・介護保険事業における予防

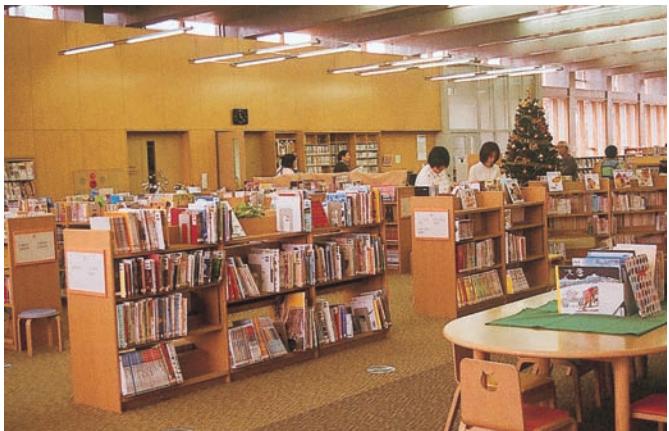
・議会日誌
11月30日 本会議
会期の決定(15日間)、諸般の報告、決算審査特別委員会審査の報告・審議採決、提案説明、第123号議案の質疑・付託、常任委員会議案審査の報告・審議採決、請願の撤回などについて質疑がありまし

議会日誌

14日	常任委員会	(教育民生・建設) 議案・請願の審査
9日	常任委員会	(経済・総務) 議案の審査
3日	本会議	一般質問
6日	本会議	一般質問
7日	本会議	一般質問、議案の付託
12月2日	本会議	一般質問

市政に対する 一般質問

12人の議員が市政全般について質問を行いました。
主な内容は次のとおりです。



昨年4月にオープンした北野図書館

市立図書館の職員体制は

問 旧4町の地域図書館は、組織改革により各総合支所から中央図書館へ統合された。その一方で、職員体制は従来のままであり、地域図書館は非正規職員のみで運営されている。今後、職員体制を整備すべきだと思うが、その方策を伺いたい。

答 運営体制については、直営と指定管理方式を比較検討し、司書資格を有する非常勤職員の能力を生かし、

医療費の一部負担金の減免基準の見直しは

問 平成16年に国民健康保険法に基づく医療費の一部減免基準が設けられたが、活用が進んでいない。22年9月の国的通知を受け、市民が活用できるよう見直しを図るべきではないか。また、市民への制度の周知を徹底すべきではないのか。

答 医療費の一部負担金の減免基準にあたっては、国民健康保険財政への影響も考慮しつつ、近隣自治体の状況を踏まえ、できるだけ早く見直したい。また、この制度については、国

直営で効率的な運営を図ることとした。また、中央図書館には正規の司書2名を新たに配置し、地域図書館には行政経験豊かな嘱託職員を配置して、これら職員体制により、研修等を通じ、市立図書館全体としてのサービス水準向上に努めていきたい。

民健康保険のしおり等に掲載するなど周知に努めてきた。今後とも、広報や窓口でのきめ細かな対応に努めていきたい。

御塚・権現塚古墳周辺の環境整備は

問 国指定の史跡である御塚・権現塚古墳は、濠と堤に囲まれた九州を代表する大古墳であるが、最近、缶・ビン・不燃物等の投げ捨てが多くなっている。両古墳の環境整備について伺いたい。

答 広場については、年間を通じて草刈りや樹木の消毒等を実施している。しかし、両古墳の濠の水質改善やしゆんせつ工事を行うためには文化庁の許可が必要となるため、今後とも、古墳公園の一層の環境保全に努め、市民の憩いの場としての整備に努めたい。

TPP参加反対を

問 政府はTPPに関する基

本方針を決めた。TPP参加が進められた場合の本市農業への影響はいかが。また、市として参加反対を表明するとともに、政府に対して参加しないよう要請していただきたいと思うが、どうか。

答 農林水産省が用いた条件で試算すると、本市の農業産出額は330億円から261億円程度に低下するとの推計される。TPPの参加については、国民的な協議を行い、慎重に対応する必要があると認識している。政府への対応については、日本の農業をどう再生していくのか、地域の産業をどう振興していくのかを最優先した行動をと



ごみや堆積物が目立つ御塚古墳の周濠



ごみ集積所の設置は柔軟な対応を

答 ごみ集積所の設置は柔軟な対応を

ては、宅地開発などで将来10世帯を超えると見込まれる場合や、集積所が遠いなどの場合、地域の実情に応じ、特例的に設置できない。

答 集積所の設置については、宅地開発などで将来10世帯を超えると見込まれる場合や、集積所が遠いなどの場合、地域の実情に応じ、特例的に設置できない。

しかししながら、10世帯未満の共同住宅や道路新設により集落が分断され10世帯未満となつた場合には、地域の状況に応じ、特例的に設置できない。

地域の実情に応じたごみ集積所の設置は

るべきであると考えている。

た柔軟な対応を心掛けている。今後、周辺地域の方々を取り込んだ共同利用方式の推進や状況に応じた集積所の新設・統廃合など、地域の実情を十分考慮し、安全かつ効率よく収集業務に取り組んでいきた

問 生ごみ集積所の設置は、10世帯以上を一つの単位として取り扱っている。

答 性別記載の見直しは

多くの人は、投票所入場券に男女の記載があると、本人確認の際に不快な対応を受けることがあり、投票を棄権したいという気持ちになる

問 投票所入場券の性別記載の見直しは

多くの人は、投票所入場券に男女の記載があると、本人確認の際に不快な対応を受けることがあり、投票を棄権したいという気持ちになる

た柔軟な対応を心掛けている。今後、周辺地域の方々を取り込んだ共同利用方式の推進や状況に応じた集積所の新設・統廃合など、地域の実情を十分考慮し、安全かつ効率よく収集業務に取り組んでいきた

総務常任委員会



吉田 帰命	藤林 詠子	川地 東洋男	○ 塚本 篤行	○ 堀陽一郎	森 多三郎	秋政 敏	八尋 義伸	原口 新五
-------	-------	--------	---------	--------	-------	------	-------	-------

▶付託議案5件

議案の内容と審査結果

- ▷市長、副市長及び職員給与条例等の一部改正（給与の一部引き下げ）
- ▷一般会計補正予算（総合支所設計委託料1,380万円など）
- ▷総合支所設置条例の一部改正（北野総合支所の移転）
- ▷行政組織条例の一部改正（組織見直し）
- ▷市議会議員及び市長の選挙における選挙公報に関する条例（選挙広報の発行）

各議案とも審査の結果、原案のとおり可決

▶付託議案6件、請願2件、意見書1件

主な議案の内容と審査結果

- ▷一般会計補正予算（障害者福祉施設整備促進事業3億6,105万円、障害者日中活動給付費1億7,025万円、子宮頸がん等ワクチン接種促進事業5億7,552万円、学校校舎耐震補強工事2億3,461万円など）
- ▷城島中学校漏水事故による和解契約締結
- ▷体育施設条例の一部改正（荘島体育館改築に伴う利用料金の変更）

各議案とも審査の結果、承認または原案のとおり可決

教育民生常任委員会



田中 功一	本村 英幸	永千枝	佐藤 晶二	○ 原口 和人	○ 堀田 富子	石橋 富子	寺崎 いわお	大熊 博文	甲斐 征七生
-------	-------	-----	-------	---------	---------	-------	--------	-------	--------

問 昭和40年代建設の郊外住宅団地の整備は
昭和40年代に建設された高良内・長門石・安武の郊外住宅団地は、現在では人口が半減し、若い家族

答 既に制度化している減免制度に上乗せをする直接的な助成制度は、税制度との整合性や他市の取り組み事例等と勘案すると、困難であると考える。経済環境の変化に迅速に対応しながら、施策の機動的な運営や支援策の充実を図り、足腰の強い中小企業を育成し、地域経済振興に取り組んでいく。

問 事業所税が課税される企業への支援策は
平成22年8月より課税が始まった事業所税は、赤字でも課税されるため、厳しい経営環境にある企業には大きな負担となる。本市独自の減免制度や産業支援策を実施しているが、他市が実施している経営安定・雇用確保特例助成金制度の検討はできないか。

所管事項 議会の運営に関する事項

副議

長 ◎

江 堀 川 新 原 栗 佐 秋 田 市 山
甲斐 田 頭 地 山 口 原 藤 吉 中 川 村
善 義 幹 富 東 洋 正 新 伸 晶 政 功 廣 太
明 弘 雄 子 男 英 五 夫 二 敏 一 一 二

**経済常任委員会**

山 村 ○ 江 口 ○ 太 二 ○ 善 明 ○	江 坂 永 田 石 井 江 頭 新 青 吉 住 口 本 田 中 井 仁 伸 俊 駿 正 雅 博 恵 美 子	太 二 一 伸 一 伸 俊 一 駿 正 英 博
----------------------------------	--	-------------------------

▶付託議案4件

議案の内容と審査結果

- ▷一般会計補正予算（若年者就職支援事業1,440万円、農業用施設維持管理事業1,880万円など）
 - ▷下水道事業特別会計補正予算
 - ▷中央卸売市場業務条例の一部改正（青果部低温倉庫の設置に伴う使用料の設定）
 - ▷地方卸売市場田主丸流通センター条例の一部改正（地方卸売市場から暴力団を排除）
- 各議案とも審査の結果、原案のとおり可決

▶付託議案13件

主な議案の内容と審査結果

- ▷一般会計補正予算（道路新設改良事業5,550万円、交通安全施設整備3,700万円、河川排水路台帳整備委託5,252万円など）
 - ▷市道路線の廃止・認定
 - ▷訴えの提起（市営住宅の明渡し等請求）
 - ▷景観条例（良好な景観によるまちづくり）
 - ▷市営住宅条例の一部改正（津福今町住宅に駐車場を設置）
 - ▷JR久留米駅西口暫定駐車場条例
 - ▷廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正（資源物集積所の持ち去り禁止）
- 各議案とも審査の結果、承認または原案のとおり可決

建設常任委員会

今 村 ○ 敏 勝 ○ 秋 吉 ○ 坂 井 ○ 吉 秀 子 ○ 井 口 ○ 政 樹 ○ 甲 斐 田 ○ 井 義 弘 ○ 別 府 ○ 好 幸 ○ 田 中 ○ 多 門 ○ 上 野 ○ 健 三 郎 ○ 金 丸 ○ 憲 市 ○ 市 川 ○ 廣 一 ○

が去り、子どもの声が聞こえなくなった。そこで、団地の一部を解体し、広場や集会場、駐車場を各棟に整備することで、昔のように、若い人や子ども、老人がふれあえるような環境づくりができるのか。

答

3団地969戸に2160人が入居中で、高齢化率は25・4%と市全域の21・7%を大幅に上回っている。今後、一部住戸を解体して生じる余剰地を駐車場にあて、子育て世代のニーズに合った設備の充実を図る方策について、「久留米市住生活基本計画」の重点施策の一つに反映したいと考えている。



昭和40年代に建設された高良内団地

魅力づくり 食文化を生かした

問

九州新幹線全線開業まで100日を切ったこの時期、本市の認知度を上げる戦略的取り組みが必要である。とんこつラーメン、焼きとり、日本酒など、「食文化」と武器とした魅力づくり

は進んでいるのか。また、久留米に来ていただきための情報発信はできているのか。

答

B-1「グランプリやまち旅博覧会などの取り組みにより、「食の宝庫久留米」のイメージ定着が一定進んだと考える。新幹線開業後も「やきとりソーピック」や「酒フェスタ」を予定している。また、全国的な観光情報誌への掲載などでアピールするとともに、「久留米ふるさと特別大使」の田中麗奈さんには本市の魅力をPRしているものと期待している。

グリーンツーリズムの 推進は

問

耳納北ろくでは、みどりの里づくり事業が展開されており、グリーンツーリズムの最適地だと考える。

答

街なか居住を推進することでも、駅周辺整備により総合的な交通体系づくりを進めて、地域での居住促進に取り組んでいく必要があると考える。また、学力の向上、不登校対策などに取り組み「教育安心のまち」を目指すこととしている。子育てや教育、社会基盤の充実等を進め、本市に定住する魅力を創出していきたい。

「駅ちか」「学校ちか」を 生かした定住促進は

問

全国的に、駅に近く便利なところや、よい学校の近くには住宅が集まっている。市内には駅や教育施設が多数あるが、駅の結節機能や小・中学校の評価を高め、「駅ちか」「学校ちか」を生かした定住促進を図るべきではないか。

答

みどりの里づくり基本計画に観光の視点を取り入れた見直しを進めている。久留米版グリーンツーリズムとも言えるみどりの里づくり事業を積極的に推進していく。また、学校教育における農家への宿

そこの、農村環境を生かした田舎体験や、農家民宿等の事業に取り組めないか。また、総合的な人間教育の観点から、農村宿泊を実施してはどうか。

宿泊体験の推進は 子どもの通学合宿・

問

現代の子どもたちは直接的な生活体験が極端に不足している。そのため、本市でも通学合宿が実施されているが、全体からすると参



カレーづくりに挑戦（わくわく友遊体験塾から）

答

合宿主催による「わくわく友遊体験塾事業」には、こ

れまで延べ1200人が参加している。子どもたちの自主性、協調性や創造性を高める上で効果があると考えており、実施方法を研究しながらさらに推進していく。学校教育における集団宿泊体験についても、充実に努めていきたい。

泊体験は、新学習指導要領の完全実施にあわせて、各学校へ検討を働きかけていきたい。

常任・特別委員会の活動状況(閉会中)

平成23年1月15日

総務常任委員会

いて

▼10月26日

所管事務調査「入札・契約制度について」

▼11月15日

所管事務調査「久留米市情報化推進計画について」

教育民生常任委員会

▼10月22日

請願第16号「知的障害者が安心して暮らしていくよう制度の改善を求める意見書の提出を求める」とについて

及び請願第17号「障害者の地域移行を推進する意見書の提出を求める」とについて

紹介議員に説明を求め、質疑のあと継続審査に

▼10月26日
請願第16号について請願者に説明を求め、審査し採択、請願第17号の撤回を承認。

▼11月11日
所管事務調査「久留米市食料・農業・農村基本計画につ

経済常任委員会

◆採択したもの

知的障害者が安心して暮らしていくよう制度の改善を求める意見書の提出を求めることについて

◆撤回承認したもの

障害者の地域移行を推進す

◆請願

同意した人事案件

公平委員会委員

御井町　堺　信一

固定資産評価審査委員会委員

津福今町　秋吉　樹

新幹線建設推進調査特別委員会

▼10月21日・11月26日
政策評価について

行政改革調査特別委員会

▼10月21日・11月26日
政策評価について

意見書

知的障害者が安心して暮らしていくよう制度の改善を求める意見書(要約)

重度障害により家庭生活が困難であったり、貧困、肉親がないなど、さまざまな事情により入所施設で生活している知的障害者がいる。

国におかれでは、知的障害者の現況を十分把握した上で、

次の事項への配慮を要望する。

1 知的障害者の入所施設への入所基準の緩和、撤廃

2 福祉サービスを限定する「障害程度区分」の見直し

3 障害者自立支援法に基づく事業所の新体系移行の見直し

4 事業所へ支払う報酬の日額制から月額制への改正

7回の委員会を開催し、「新幹線整備とJR久留米駅周辺整備の事業概要」「新幹線開業に向けた観光振興の取り組み」「新幹線活用のまちづくり戦略」等について調査を行った。

その中では、「久大線沿線自治体との広域連携」「既存の地域資源の活用によるJRや旅行業者と連携した観光客誘致への取り組み」「本市の知名度アップのための著名人の活用」「開業効果が地域経済の活性化につながる取り組み」などについて、意見が出された。

この開業効果を地域活性化に生かせるよう、さまざまな施策に戦略的に取り組まれることを強く求める。さらに、開業効果を一過性で終わらせることなく、関係機関などとの意思疎通を図りながら、地域の持つ知恵とパワーを結

る意見書の提出を求めるごとにについて 古川 克介
◆新しく出されたもの
・TPP（環太平洋経済連携協定）への対応に関するごとにについて 国武英彦 外障害者総合福祉法（仮称）の早期制定について意見書の提出を求めるごとにについて 古川 克介

青柳雅博特別委員長より、
委員会における調査の経過について報告がありました。

集めた取り組みを重ねて求めるものである。

新幹線建設推進調査特別委員会報告

川地議員に総務大臣から感謝状が贈呈されました



去る10月15日、東京都千代田区において平成22年度都道府県議会議員及び市区町村議会議員総務大臣感謝状贈呈式が行われ、川地東洋男議員（写真右）に感謝状が贈られました。35年にわたる在職と功績が認められての栄誉を祝して、11月30日の本会議開会前に花束の贈呈が行われました。

次の市議会定例会の開催予定は、
2月下旬です。

提出議案と審議結果 (第4回定例会)

議案番号	件 名	結果	議案番号	件 名	結果			
〔決算関係〕 18件								
1	平成21年度久留米市一般会計決算の認定について	認定	122	久留米市行政組織条例の一部を改正する条例	可決			
2	平成21年度久留米市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	"	123	久留米市市長及び副市長給与条例及び久留米市職員給与条例等の一部を改正する条例	"			
3	平成21年度久留米市競輪事業特別会計決算の認定について	"	124	久留米市議会議員及び久留米市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例	"			
4	平成21年度久留米市中央卸売市場事業特別会計決算の認定について	"	125	久留米市体育施設条例の一部を改正する条例	"			
5	平成21年度久留米市住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について	"	126	久留米市中央卸売市場業務条例の一部を改正する条例	"			
6	平成21年度久留米市下水道事業特別会計決算の認定について	"	127	久留米市地方卸売市場田主丸流通センター条例の一部を改正する条例	"			
7	平成21年度久留米市市営駐車場事業特別会計決算の認定について	"	128	久留米市景観条例	"			
8	平成21年度久留米市老人保健事業特別会計決算の認定について	"	129	久留米市営住宅条例の一部を改正する条例	"			
9	平成21年度久留米市介護保険事業特別会計決算の認定について	"	130	JR久留米駅西口暫定駐車場条例	"			
10	平成21年度久留米市簡易水道事業特別会計決算の認定について	"	131	久留米市自転車等の放置防止及び自転車駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例	"			
11	平成21年度久留米市地方卸売市場事業特別会計決算の認定について	"	132	久留米市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	"			
〔一般関係〕 9件								
12	平成21年度久留米市農業集落排水事業特別会計決算の認定について	"	108	フェンス破損事故による損害賠償の専決処分について	承認			
13	平成21年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計決算の認定について	"	109	交通事故による損害賠償の専決処分について	"			
14	平成21年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	"	110	ごみ集積所破損事故による損害賠償の専決処分について	"			
15	平成21年度久留米市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算の認定について	"	111	交通事故による損害賠償の専決処分について	"			
16	平成21年度久留米市産業団地整備事業特別会計決算の認定について	"	116	城島中学校漏水事故による和解契約締結について	可決			
17	平成21年度久留米市ガス事業清算特別会計決算の認定について	"	117	市道路線の廃止について	"			
18	平成21年度久留米市水道事業会計決算の認定について	"	118	市道路線の認定について	"			
〔予算関係〕 4件								
112	平成22年度久留米市一般会計補正予算(第3号)	可決	119	財産(大善寺団地No.7・8棟建設事業用地)の取得について	"			
113	平成22年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	"	120	訴えの提起について	"			
114	平成22年度久留米市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	"	〔人事関係〕 2件					
115	平成22年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	"	133	久留米市公平委員会委員の選任について	同意			
〔条例関係〕 12件								
121	久留米市総合支所設置条例の一部を改正する条例	可決	134	久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について	"			
〔議員発議〕 1件								
発議3	知的障害者が安心して暮らしていくように制度の改善を求める意見書	可決						

**インターネットで本会議が
ご覧いただけます!**



久留米市議会の本会議を
インターネットで配信し
ています。
ライブ中継のほか、録画
中継もご覧いただけます。

「久留米市公式ホームページ」
[\(http://www.city.kurume.fukuoka.jp/\)](http://www.city.kurume.fukuoka.jp/)
 の目次からご覧ください。
 また、ケーブルテレビでもライブ中継を行っています。

市民の皆さんのご理解、
ご協力をお願いいたします。

- 議員や後援会が、寄附をしたり有料のあいさつ広告を出すこと。
- 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること。
- 議員が、年賀状や暑中見舞いなどのあいさつ状を出すこと(自筆の答札は除く)。
- 市民や団体が、議員に寄附などを求めること。

公職選挙法では
選挙区内の者に対し、
次のようなことを
禁止しています。